

## 【編集後記】

愛知大学文学会は、2015年4月より「愛知大学人文社会学研究所」として発展的に生まれ変わりました。それに合わせて、『文學論叢』も今号から装いを新たに再出版しています。旧『文學論叢』の培ってきた歴史はそのままに、研究所の機関誌にふさわしい学術的水準を確保すべく、すべての論考（論説・研究ノート等）を査読付きのものにいたしました。そのための編集体制を手厚くした結果、従来の年2冊刊行から年1冊の刊行になりましたが、その分、誌面をB5版に拡大し、論考一本あたりの分量に余裕を持たせております。なお、「愛知大学人文社会学研究所規程」ならびに「投稿要領」「査読要領」は本号の151ページより掲載しておりますのでご参照ください。正直、不安を抱えながらの船出となりましたが、所員の皆さまのご協力をいただき、力作ぞろいの誌面になったものと感謝いたしております。

今号には、論説7本、研究ノート2本を掲載することができました。窮屈な日程の中でご尽力いただいた執筆者と査読の先生方、表紙をデザインいただいた文学部メディア芸術専攻の方々に改めて感謝申し上げます。なお、旧『文學論叢』とは異なり、本号からは査読誌になったことから、論文を受理した日付順に論稿を掲載しております。何かと新たな試みばかりで、試行錯誤しながらの誌面作りとなっており、至らぬ点多々あるものと思います。これからも投稿規定や編集体制等の革新に努めていきたいと考えておりますので、どうか引き続きご鞭撻とご批判をいただき、皆さまの手で『文學論叢』を育てていただければ幸甚に存じます。

また、本年度より、研究所では各種の研究プロジェクトを立ち上げており、本号には早くもその成果（須川論文）を掲載することができました。次号には、2015年度の研究諸活動の報告に加えて、これらの研究プロジェクトの更なる成果についても掲載することができるものと期待しております。もちろん、所員の皆さまの日頃の研究成果につきましても、引き続き論説等の形でご投稿いただければ幸いです。新しい『文學論叢』、どうか今後とも宜しくご愛顧の程、お願い申し上げます。

文學論叢第153輯 編集委員会

# 文學論叢 [第153輯]

編者 | 愛知大学人文社会学研究所  
代表者 | 伊東利勝  
発行所 | 愛知大学人文社会学研究所  
〒441-8522 豊橋市町畑町1-1  
irhs@ml.aichi-u.ac.jp  
印刷所 | 株式会社 コームラ

平成28年3月9日 印刷

平成28年3月9日 発行

MARCH 2016  
Toyohashi, Japan

ISSN 0287-0835

Volume153